

# 環東アジア地域のネットワークに関する 総合的研究

研究代表者 關 尾 史 郎

## 概要

本プロジェクトは、学系附置環東アジア研究センターと多くのメンバーが重複しており、プロジェクトの活動はセンターの活動として行なわれている。

## プロジェクトメンバー

關 尾 史 郎 (代表者)

永 木 敦 子

兒 玉 憲 明

佐 藤 康 行

高 橋 秀 樹

橋 本 博 文

広 川 佐 保

山 内 民 博

## 協力者

蓮 田 隆 志 (現社研)

芳 井 研 一 (学系フェロー)

## 活動報告

- ① 国際シンポジウム「環東アジア地域から見た隋唐帝国：一次史料と地域から考える」,

2015年2月28日, 新潟大学五十嵐キャンパス.

關尾史郎 (新潟大学): 趣旨説明

ファム・レー・フイ (Phạm Lê Huy) (ベトナム国家大学ハノイ校)

「ベトナムにおける隋唐代史研究と石刻史料」

赤木崇敏（大阪大学）

「唐代敦煌の生産者と消費者たち—乾燥オアシスにおける農地・水渠・山地—」

金在弘（キム・ジェホン）（韓国・国民大学校）

「東アジアのなかの韓国古代新出土文字資料の成果」

コメント

崔宰榮（チェ・ジェヨン）（韓国・翰林大学校），石見清裕（早稲田大学）

主催：新潟大学コアステーション 環東アジア研究センター

共催：新潟大学人文学部，科学研究費補助金・基盤研究（A）「新出簡牘資料による漢魏交代期の地域社会と地方行政システムに関する総合的研究」プロジェクト

② 環東アジア研究セミナー

浅羽祐樹（新潟県立大学政策研究センター）「『韓国の論理』を読み解く方法」，2014年7月23日，新潟大学五十嵐キャンパス

研究成果など

① 定期刊行物

『環東アジア研究』（旧名：環東アジア研究センター年報）第9号，2015年3月.